

# 彦根東 1—8 近江

## 準決勝

5回表、1点を入れ点差を縮めるのに貢献した川端将広君(3 8)



投手の田邊拓士君(3 8)



近江高に惜しくも敗れる  
明日の3位決定戦へ

5月4日、彦根球場で平成25年度春季近畿地区高校野球大会準決勝が行われ、本校野球部が近江高校に1—8で惜しくも敗退した。本校野球部は、明日行われる3位決定戦に出場する。

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
彦根東	0	0	0	0	1	0	0			1
近江	1	0	4	0	0	1	2x			8



速報新聞

キマグレ

発行所  
彦根東高等学校  
新聞部  
彦根市金龜町4番7号

1回裏、近江高校に先制点を入れられたまま、両者ヒツトは出るが得点につながらず、3回表を終えた。また、3回裏には、近江高校に4点を入れられ、大幅にリードを許した。しかし5回表、谷澤翼君(3 2)が内野安打に始まり、続く武田圭太君(3 6)がバントでランナーを送り、そして川端将広君(3 8)のレフト前ヒットにより1点が入り、点差を縮めた。だが、6回裏に近江高校に1点入れられ、続く7回裏に2点を入れられ、1—8で惜しくも敗れた。そのため、本校野球部は、明日行われる3位決定戦で比叡山高校と対戦する。

キャプテンの山中俊亮君(3 7)に今日の試合の感想を聞くと「先発の田邊君の立ち上がりがよくなかった。失点を覚悟して野手が点を取って僅差で勝つことを目標にしていたが、結局点差が開いて負けてしまったので、まだまだ自分たちは弱いと感じさせられた」と話してくれた。明日行われる3位決定戦に向けての意気込みを聞くと「比叡山高校は強い高校なので明日はしっかりと勝つて夏の大会に繋がれるものになりたい」と意気込んだ。

### 声で先輩方を応援したい

応援団長の長野晃平君(2 3)に取材をした。「勝つていくにつれ、みんなが声を出してきてよかった」とこりまでを振り返った。また、「2年は技術がまだまだなので、明日は声で先輩方を後押ししたい」と明日の試合に向けて意気込んだ。



応援する本校野球部

顧問の中島清承先生は「今回の試合はチーム全体が足りないものを認識するチャンスを与えてくれた。気持ち切り替えて明日やるべきことをしっかりとしてほしい」と今日の試合を振り返られた。監督の村中隆之先生は「守備や打線がバラバラで試合に繋がりがなかった」と反省点を話され「明日は3年生全員で今までの集大成を見せてほしい。今日の反省を生かしてチームを作り直してほしい」とメッセージを送られた。